

測定車の概要

車 体

車 両 形 式	トラック(新普通免許対応)
全 長 × 全 幅 × 全 高	6,280mm×1,930mm×3,260mm
〃 (室内)	4,325mm×1,770mm×1,870mm
乗 車 定 員	3名
エ ン ジ ン	ディーゼル 総排気量 2,999cc
ハイブリッドシステム	PTO型パラレル駆動方式 モーター:25.5kW バッテリー:リチウムイオン(346V)
ト ラ ン ス ミ ッ シ ョ ン	6速シーケンシャル(AT限定免許対応)
環 境 性 能	新長期排出ガス規制適合、低排出ガス重量車認定 平成27年度燃費基準達成、自動車NOx・PM法適合

主要設備

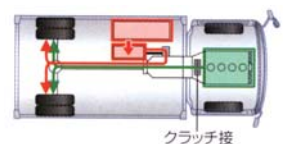
電 気 設 備	受配電盤、無停電電源装置(測定機用、テレメータ用)
空 調 設 備	エアコン、換気扇
観 測 設 備	硫黄酸化物・浮遊粒子状物質計、窒素酸化物計、オキシダント計 一酸化炭素計、炭化水素計、風向風速計、温湿度計、温湿度計用ポール 風向風速計用ポール(10m)、大気サンプリングシステム
そ の 他	車体安定用電動油圧ジャッキ、昇降用電動油圧リフト



ハイブリッドシステム

発進・加速

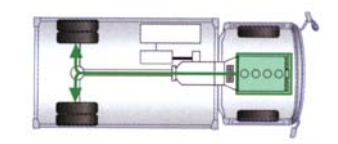
ディーゼル+モーターアシスト



エンジンに大きな負担がかかる発進・加速時には、バッテリーに貯えられた電気を利用してモーターを駆動させ、モーターとエンジンの両方を使って走行します。

一定速

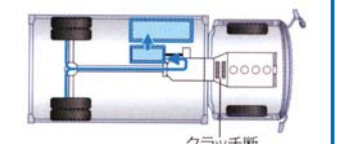
ディーゼルエンジン



ディーゼルエンジンの特長を活かし、燃費の良い定速走行時には、エンジンのみで走行します。また、走行中は常に省燃費域で自動変速します。

減速

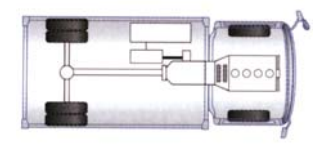
バッテリー充電(回生)



減速時には、変速機がクラッチを自動的に切断し、エンジンブレーキによる減速エネルギーの回収ロスを防ぎ効率よくバッテリーに充電します。

停止

アイドリングストップ



ブレーキを踏み込んで停車するとエンジンが自動停止。ブレーキペダルから足を離すと再始動します。排出ガスの発生を抑えるとともに燃費向上に貢献します。



健康長寿の福井

福井県衛生環境研究センター

〒910-8551 福井市原目町39-4
TEL(0776)54-5630/FAX(0776)54-6739
URL <http://www.erc.pref.fukui.jp/center/>
E-mail eiken@pref.fukui.lg.jp



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

PRINTED WITH
SOY INK

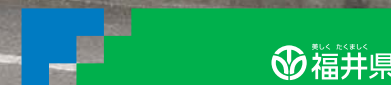
大豆インキを使用しています。

10.03.16170

県民の手で守り育てる
美しい福井の環境

大気環境測定車

「みどり号」



はじめに

福井県では大気環境を監視するため、昭和49年度に大気汚染監視テレメータシステムを導入し、県内17カ所の観測局で常時監視を行っています。

この観測局のない地域の大気環境を測定するのが、大気環境測定車「みどり号」です。初代「みどり号」(昭和46年導入)、2代目「みどり号」(平成3年導入)の後を受けて、平成22年3月から3代目「みどり号」が運用を開始しました。

今回の更新にあたり、環境にやさしいハイブリッド車とするとともに、従来の中型バスから小型トラックへの車体の大幅な小型軽量化を図ったことにより、より広い地域での測定が可能となりました。

本県のきれいな空気、恵まれた自然環境を次の世代に引き継いでいくために、県内の観測局とともに、移動する観測局「みどり号」で大気環境の監視に努めます。

測定項目

浮遊粒子状物質計

空気中に浮かん
だ非常に小さな
塵の量を調べます。

二酸化硫黄計

二酸化硫黄の量を調べます。
主に火山ガスや工場、自動
車の排気ガスから発生し、
刺激臭があります。

窒素酸化物計

一酸化窒素と二酸化窒素
の量を調べます。
主に工場、自動車の排気ガ
スから発生し、光化学ス
モッグの原因となります。

オキシダント計

オゾンの量を調べます。
空気の中の窒素酸化物
や炭化水素などが強い
紫外線で光化学反応を
起こして発生し、のどや
目が痛くなります。



一酸化炭素計

一酸化炭素の量を調
べます。
主に自動車の排気ガ
スから発生し、頭が痛
くなったり体がだる
くなったりします。

炭化水素計

炭化水素の量を調べます。
主に自動車の排気ガス
やガソリンスタンド、化
学工場から発生し、光化
学スモッグの原因とな
ります。

温湿度計

気温と湿度を
調べます。

採気口

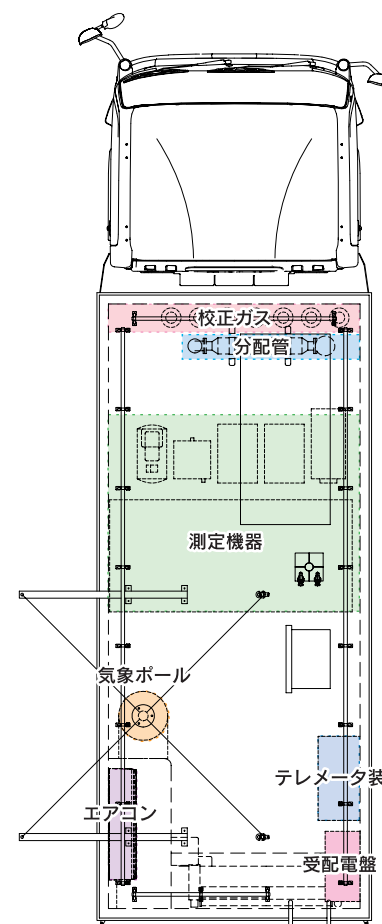
測定する空気
の取り入れ口です。

風向風速計

風の吹く向きと
速さを調べます。



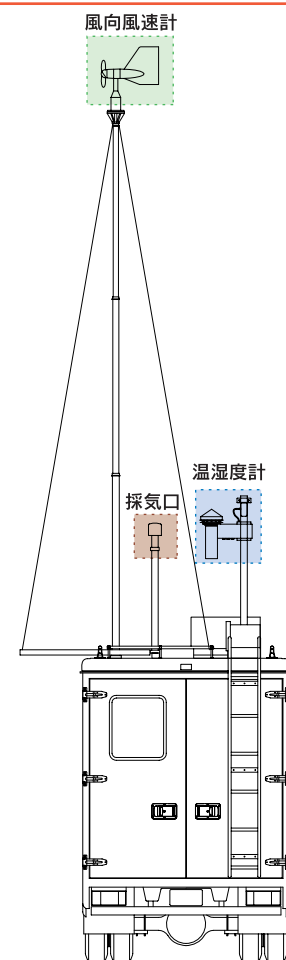
機器配置図



▲みどり号内部(後部ドアより)

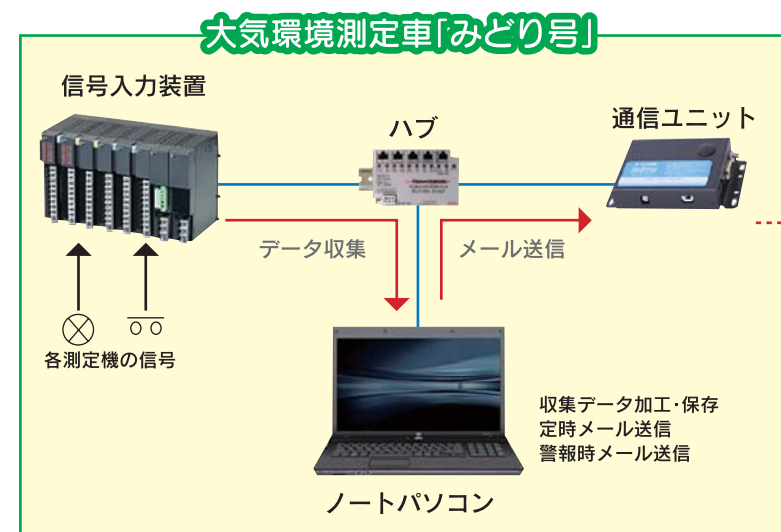


▲みどり号内部(側面ドアより)



テレメータシステムの概要

みどり号に搭載された各測定機で観測されたデータは、搭載されたパソコンに取り込まれ、必要な形式に加工・保存されます。保存されたデータは携帯電話回線を利用した電子メールで、福井県衛生環境研究センターに設置されたテレメータ装置(親局)へ1時間毎に送信されます。



外部アンテナ

インターネット

衛生環境研究センター

